

岩手県感染症週報

平成17年第25週（6月20日～6月26日）

岩手県結核 感染症情報センター

第25週の概要

1 類感染症
2 類感染症
4 類感染症

患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

・腸管出血性大腸菌感染症（O26）の報告が5例ありました。患者は保育園に通う幼児3名と患者の家族2名です。家族2名を含む3名は無症状であり、症状のある幼児も軽症で快方に向かっています。管轄の花巻保健所では、感染経路などを調査するとともに、感染の拡大防止のため、保育園及び患者家族に対し消毒方法などの指導を行いました。感染の予防には、こまめな手洗い、食品の十分な加熱、厨房用品の消毒が重要です。

5 類感染症（全数把握対象疾患）

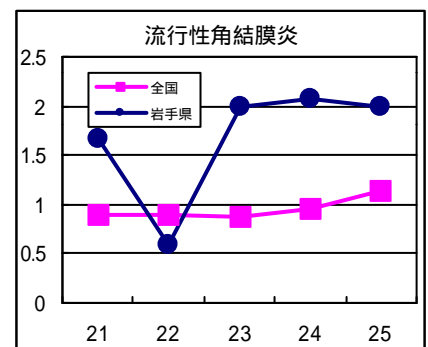
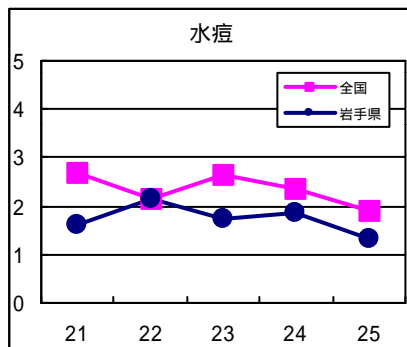
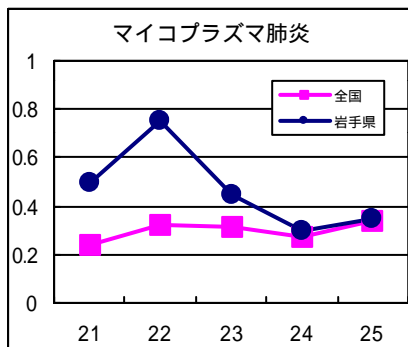
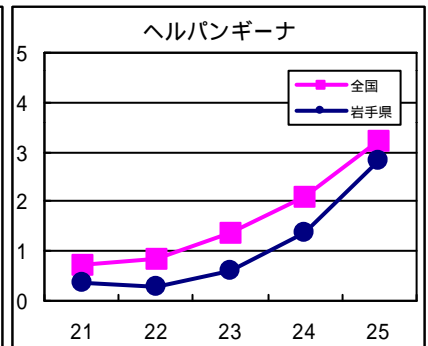
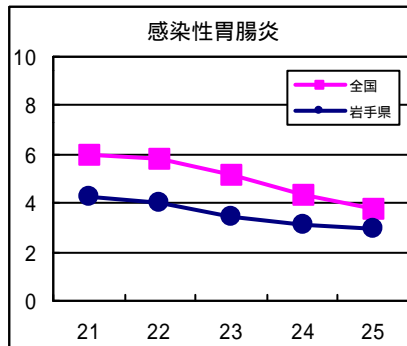
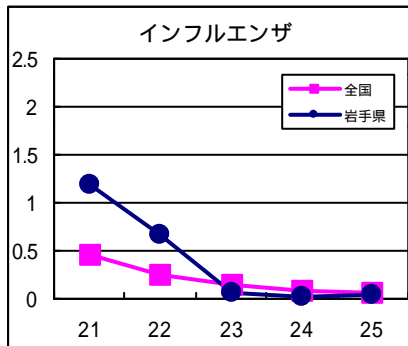
・ウイルス性肝炎の報告が1例ありました。患者は50歳代の男性です。
・後天性免疫不全症候群の報告が1例ありました。患者は20歳代の男性です。
・破傷風の報告が1例ありました。患者は60歳代の女性です。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

・ヘルパンギーナは盛岡地区で前週からさらに増加し、警報値（定点あたり患者数6.0人）を超えました。この週には花巻、北上地区でも増加しており、今後他の地区にも流行が広がるのが予想されますので注意が必要です。
・流行性角結膜炎は、盛岡地区で引き続き患者が多い状態が続いています。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		21	22	23	24	25		
インフルエンザ	岩手県	1.19	0.66	0.06	0.02	0.05	→	
	全国	0.46	0.25	0.14	0.08	0.07		
咽頭結膜熱	岩手県	0.05	0.16	0.32	0.34	0.26	→	
	全国	0.42	0.46	0.53	0.57	0.64		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.71	0.76	0.68	0.45	0.55	→	
	全国	1.85	1.94	1.85	1.77	1.55		
感染性胃腸炎	岩手県	4.26	4.03	3.45	3.11	2.92	↘	
	全国	6.02	5.85	5.2	4.34	3.81		
水痘	岩手県	1.61	2.16	1.74	1.84	1.32	↘	
	全国	2.68	2.15	2.66	2.36	1.92		
手足口病	岩手県	0.42	0.42	0.34	0.66	0.5	→	
	全国	0.58	0.59	0.8	0.94	1.24		
伝染性紅斑	岩手県	0.13	0.21	0.21	0.32	0.29	→	
	全国	0.4	0.45	0.51	0.47	0.55		
突発性発疹	岩手県	0.55	0.21	0.45	0.58	0.61	→	
	全国	0.76	0.74	0.78	0.79	0.78		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0.05	0.05	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.37	0.29	0.61	1.37	2.84	↗	
	全国	0.71	0.85	1.39	2.09	3.21		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.24	0.66	0.45	0.37	0.58	→	
	全国	1.09	1.35	1.25	1.42	1.47		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0.08	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1.67	0.58	2	2.08	2	→	
	全国	0.9	0.9	0.88	0.96	1.13		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	2	2	→	
	全国	22	32	22		0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.1	0	→	
	全国	0.01	0	0.01	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0.05	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.06	0.04	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.5	0.75	0.45	0.3	0.35	→	
	全国	0.24	0.32	0.31	0.27	0.34		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↘ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）									(患者発生数)	
分類	疾病名	岩手県					累計	全国		
		(週) 21	22	23	24	25		25	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	24	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	7	259	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	23	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	6	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	5	6	88	758	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	1	0	0	2	11	320	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	10	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	26	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	1	3	3	142	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	5	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0	1	0	3	2	64	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	30	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1	0	1	11	527	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	29	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	6	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	1	0	1	0	3	4	84	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	16	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1	11	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	1	5	238	
	破傷風	0	0	0	0	1	1	2	43	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	33	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	29	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	2	75	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

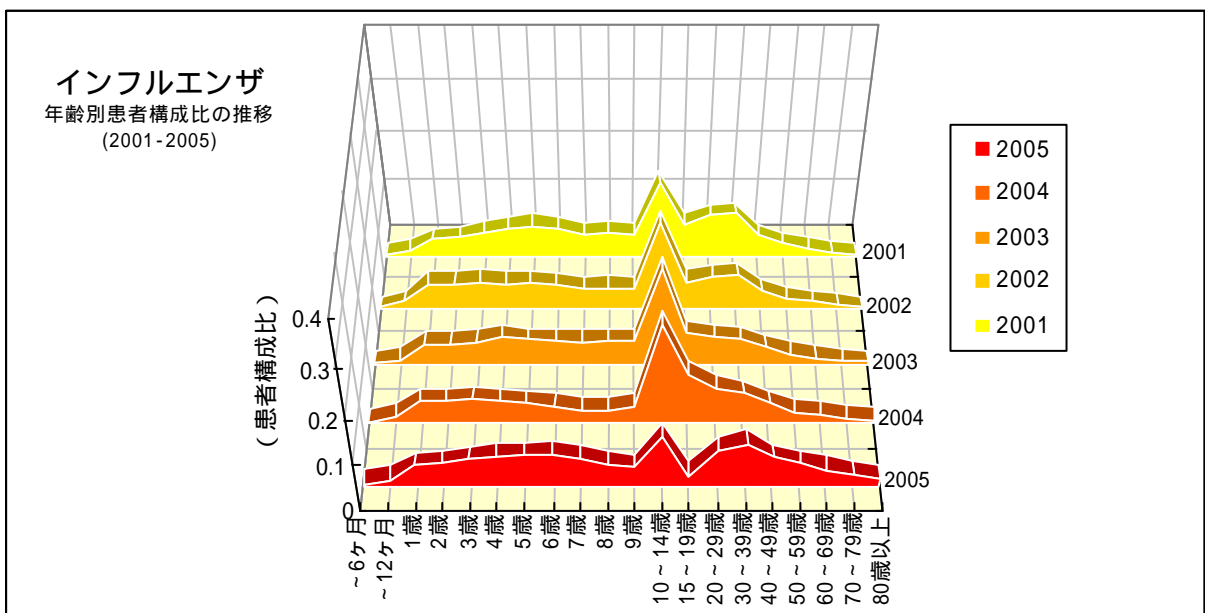
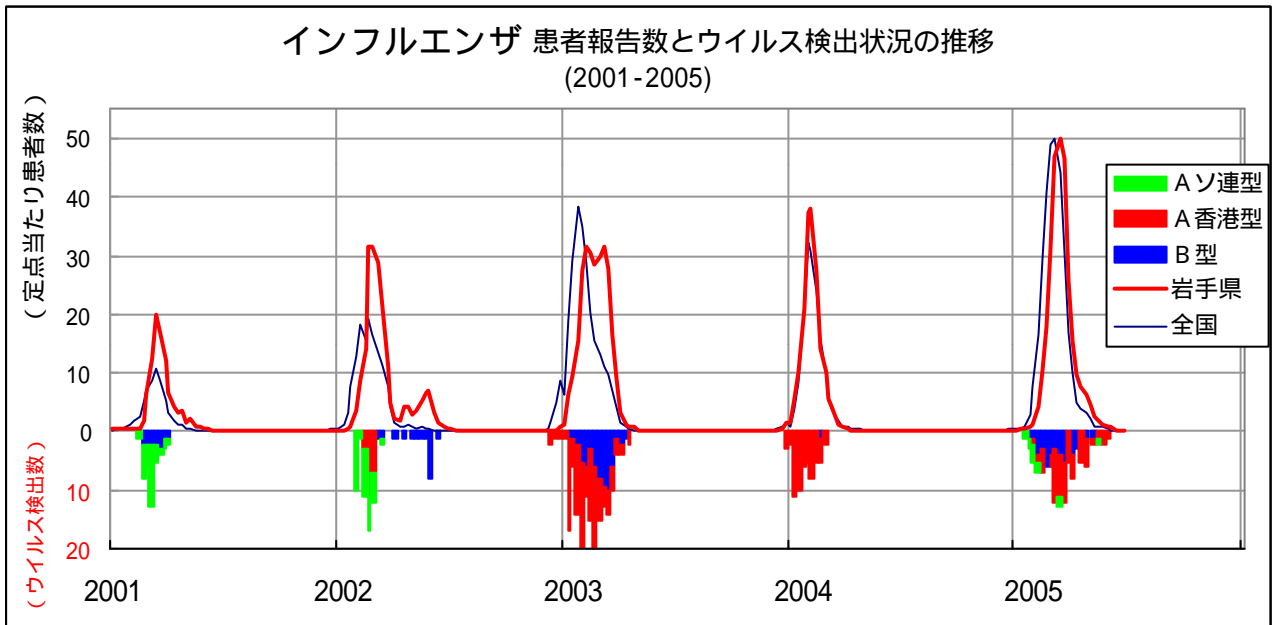
今注目の感染症

インフルエンザ（2004 - 2005シーズン）の概要

- ・第5週（1/31-2/6）から患者数が増え始め、第10週（3/7-3/13）が流行のピークでした。例年より約2週ほど遅れて流行が始まり、5月にはいっても一部地域では患者発生が続きました。患者報告数は過去5年間で最も多くなっています。
- ・例年とは患者の年齢層パターンが異なっています。
 - 例年と比べて3～7歳及び30歳代の患者が多い
 - 50歳代以上の患者は例年の2倍以上
 - 10～14歳の患者は例年の約半数程度
- ・AH1, AH3, Bの3タイプのウイルスが同時に流行しました。流行株のHA抗原は今シーズンのワクチン株に類似しています。

環境保健研究センターが分離したウイルス株（6/14まで）

Aソ連型：11株 A香港型：55株 B型：40株



病原体検出情報

- ・感染性胃腸炎の患者の便からノロウイルス遺伝子型II型を2例検出しました。

医療機関からの情報

- 盛岡地区の医療機関から
- ・市内の保育園でヘルパンギーナが流行中である。

高病原性鳥インフルエンザ

WHOに報告されたヒトの高病原性鳥インフルエンザA(H5N1)感染確定症例数（2005/06/28現在）

発症日	ベトナム		タイ		カンボジア		合計	
	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数	確定症例数	死亡例数
2003/12/26 ～ 2004/3/10	23	16	12	8	0	0	35	24
2004/7/19 ～ 2004/10/8	4	4	5	4	0	0	9	8
2004/12/16 ～ 現在	60	18	0	0	4	4	64	22
合計	87	38	17	12	4	4	108	54

注）確定症例数は死亡例数も含む。

WHOは検査により確定された確定例だけを報告する。

集団感染情報

腸管出血性大腸菌感染症（O26）の発生について

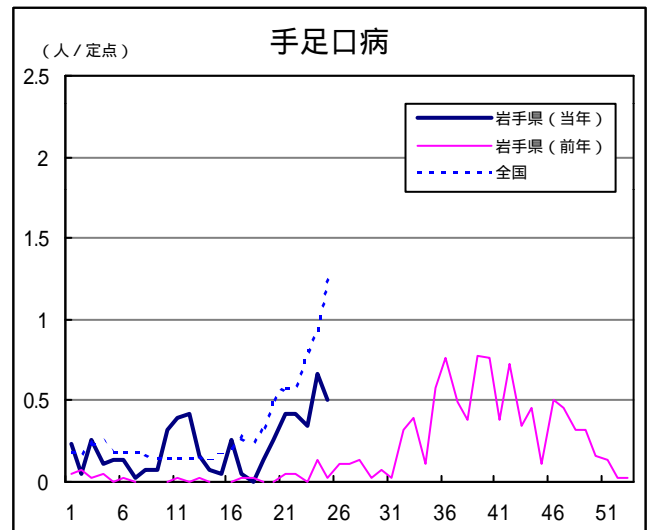
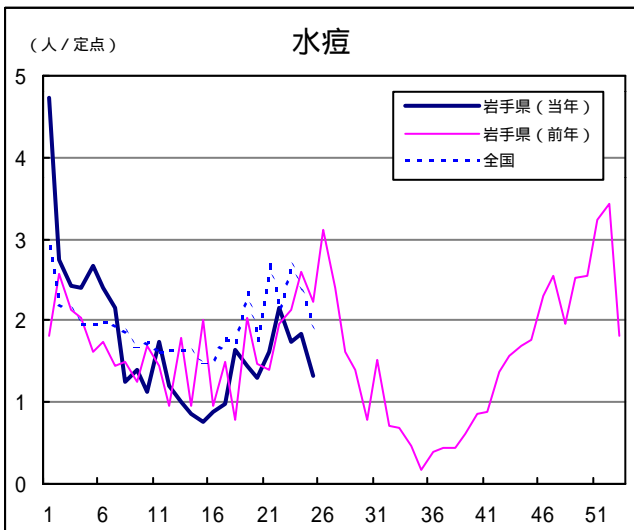
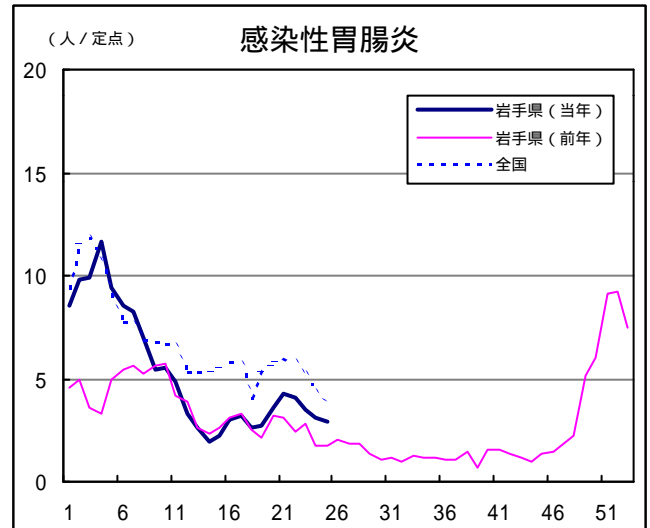
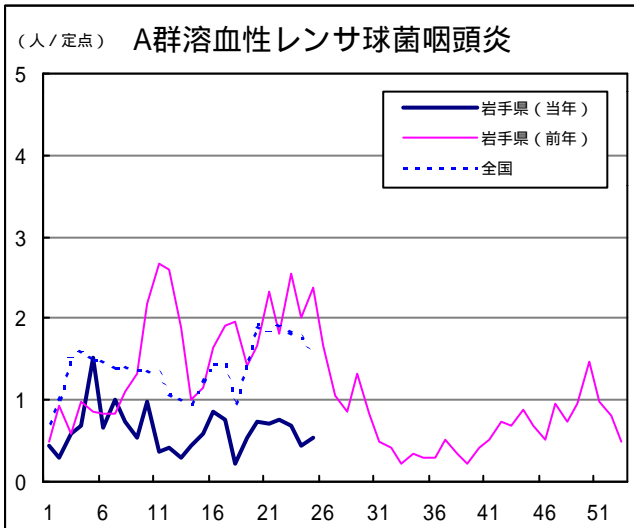
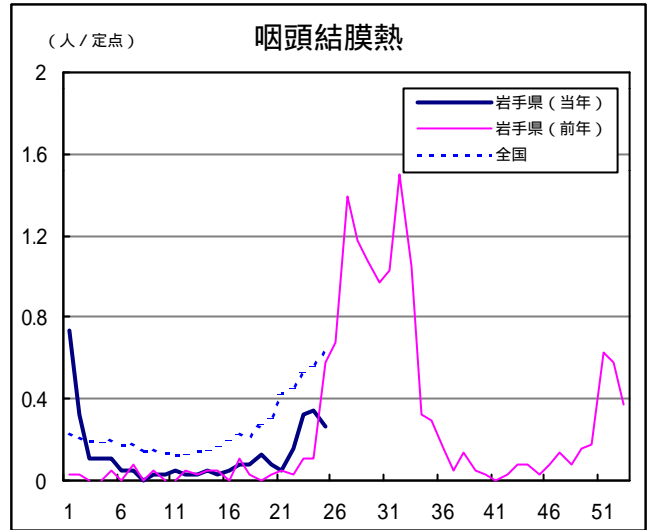
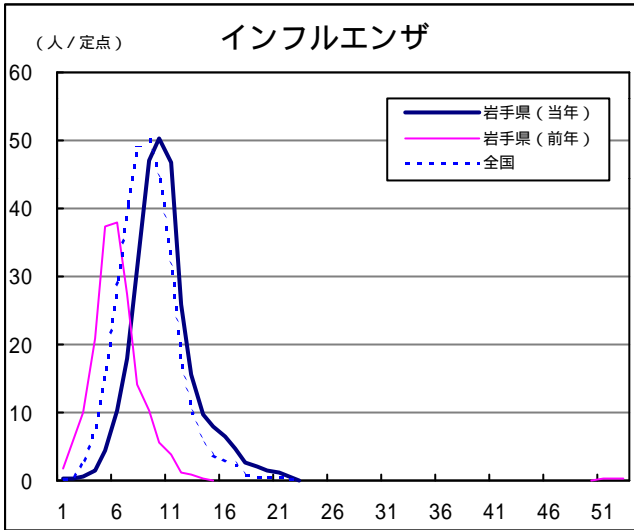
- 1 施設等
花巻保健所管内の保育園（職員15名、園児91名）
- 2 患者の状況
 - ・6/23（木）に管内の医療機関から園児1名（2歳）の腸管出血性大腸菌感染症（O26）の発生届出
 - ・6/24（金）に花巻保健所が患者家族、園児及び職員の検便を実施
 - ・6/26（日）に新たに演じ2名、患者家族2名の感染及び保菌を確認
 - ・患者は軽症であり、快方に向かっている

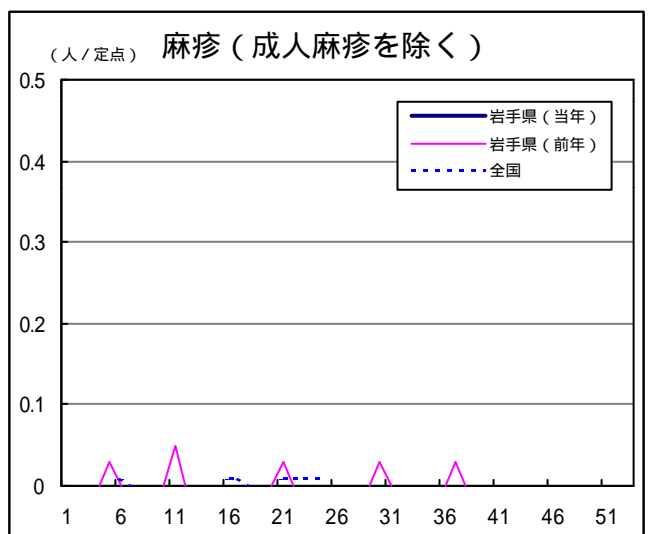
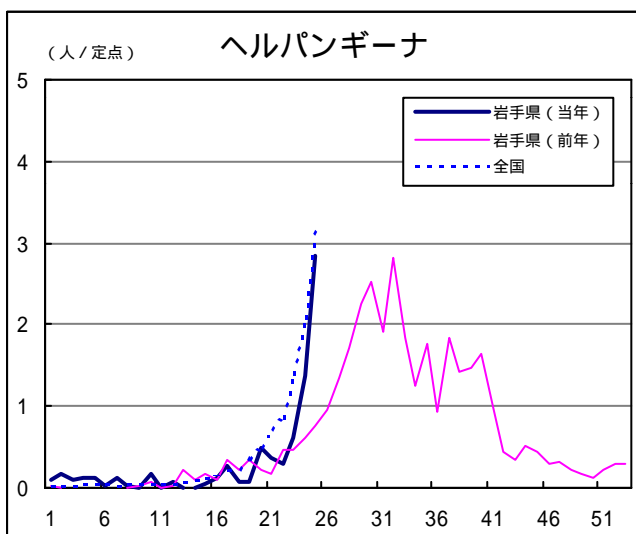
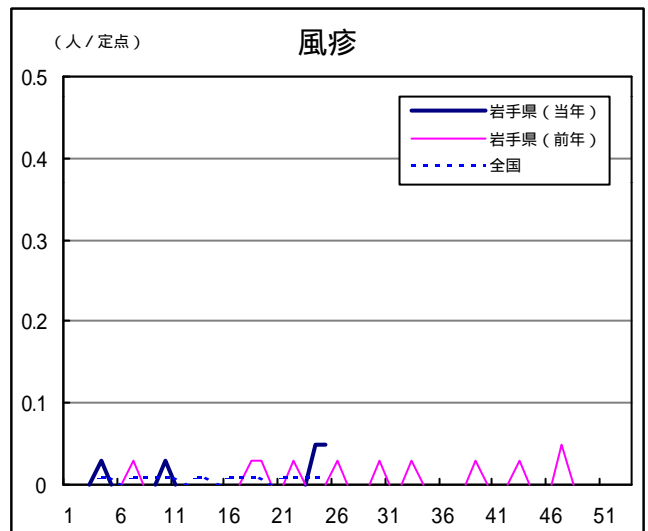
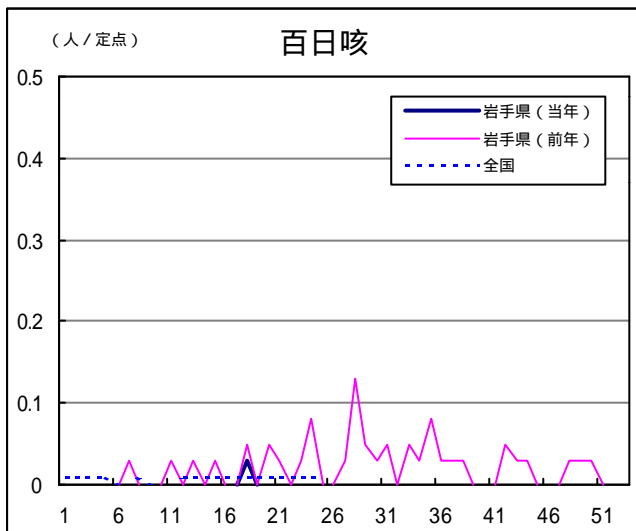
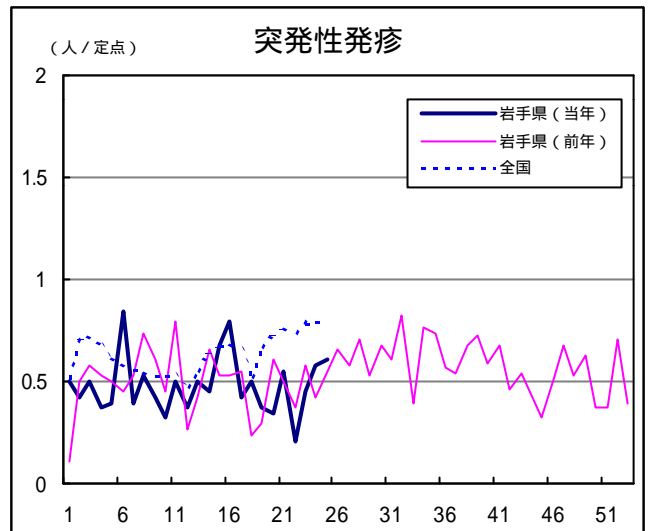
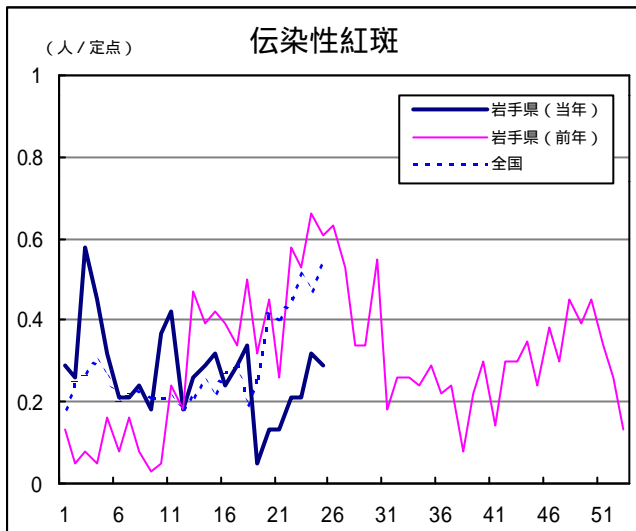
Q & A

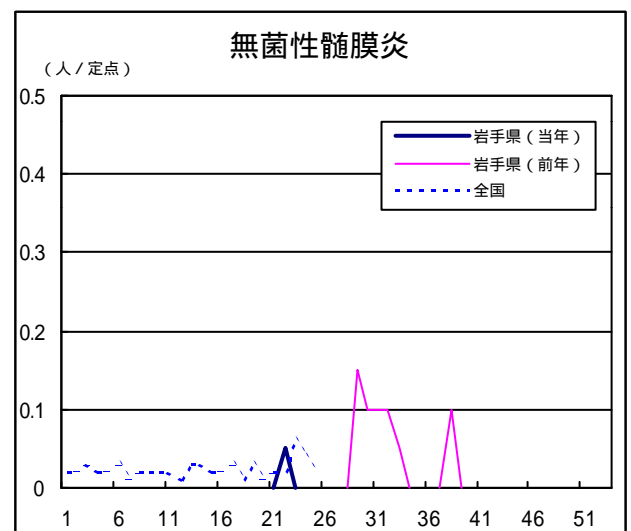
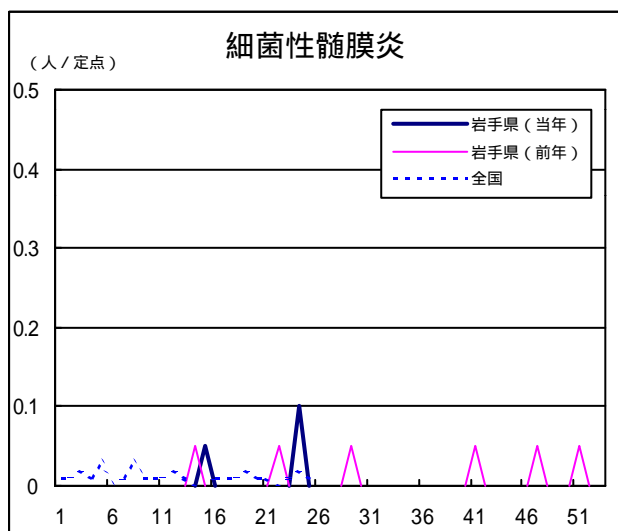
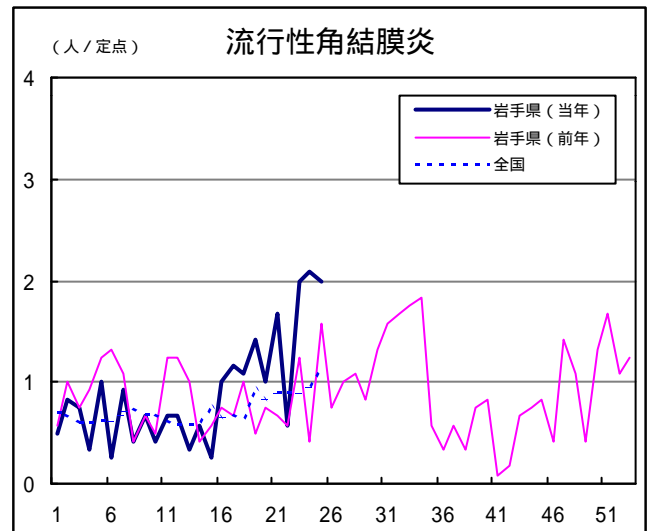
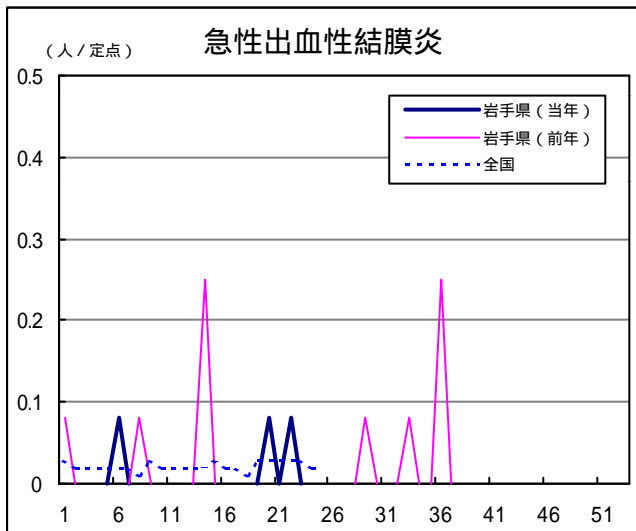
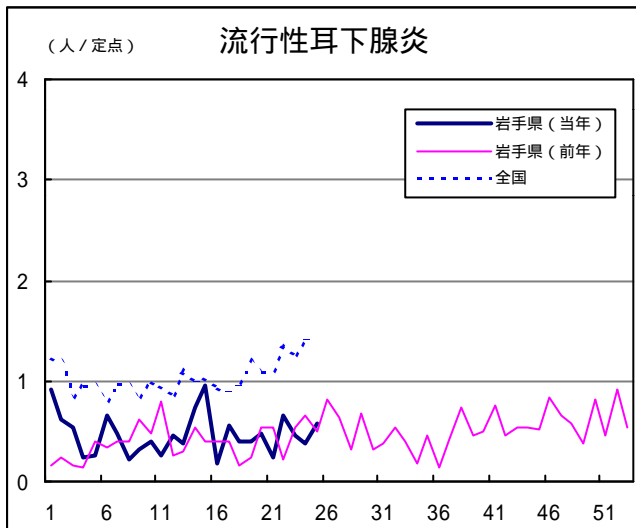
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

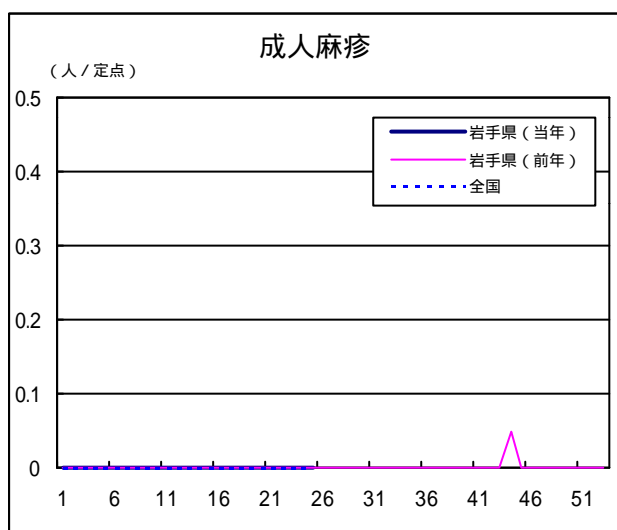
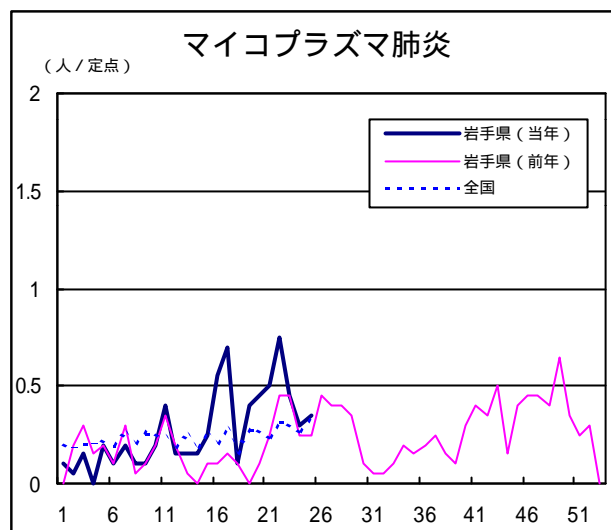
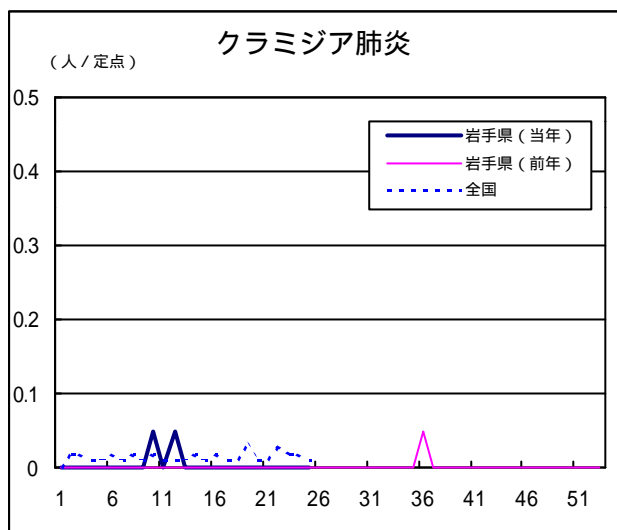
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
 岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成17年第25週 平成17年7月1日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>